
やっぱり女子は強い!!

日野五十鈴

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

やっぱり女子は強い！！

【Nコード】

N6718J

【作者名】

日野五十鈴

【あらすじ】

地球の平和を守るため、秘密戦隊が立ち上がる！！

幼子の悲鳴が夕陽にこだまする。

悪の軍団：ブラッディ・ルナは、保育士やその他職員を戦闘不能にしたあげく縛り上げ、幼稚園児たちを次々と円盤の中に詰め込んでいった。

「パパ、ママ」

「うるせえガキだ。とつとと乗れ！」

夕闇をつんざく子供たちの泣く声。父親や母親を呼び助けを求める声。

するとそこに。

「待て！ ブラッディ・ルナ！！」

救世主の登場に、園児たちは当然、悪の手下たちも振り返った。

そこには5つの影がそれぞれ決めポーズをして立っている。

「オレンジャーレッド！」

「オレンジャーブルー！」

「オレンジァーイエロー！」

「オレンジァーピンク！」

「オレンジァーグリーン！」

「5人揃って」

そしてまた決めポーズ。

「オレンジァー!!」

……………。

「…あのー」

「なんだ、ブラッディ・スカル」

悪の大將…ブラッディ・スカルは首をかしげながら訊いた。

「…なんでそんな“女ばかり”集まってんの？」

「ぎく」

女ばかり…痛いところを突かれた。

説明しよう。秘密戦隊オレンジャーは、レッド以外のブルー・イエロー・ピンク・グリーンが全員女で構成されてるのだ。

「しっ、仕方ないだろう！ クラス会で最強のメンバーを投票したら、女子にばかり票が集まったんだから！！」

クラス会？ オレンジャーは学生なのか？ いや、そもそも…。

「だったらレンジャーじゃなく、ライダーにすれば良かったろう」

「うるせえ！ 単車の免許持ってねーんだよ！！」

「うゝん」

確かにチャリで登場するライダーはダサいかも、と悪の軍団は思った。

「だったら『じゅわっ！』とか言って巨大化とか…」

「俺は正真正銘の地球人だー！！」

「それにー、なんで（ピーッ）レンジャーじゃないのー？ 秘密戦隊オレンジャーなんて聞いたことないよー？」

「秘密だからだーッ！！」

幼稚園児にまで容赦なくツツコミを入れるレッド。

「とにかく！ ブラッディ・ルナ、子供たちに手を出すな！」

「しゃらくせえええええっ!!」

悪の手下はオレンジジャーに襲いかかる!

と思ったら、あっという間に瞬殺された。文字通り一瞬で倒された。尺がもたない。

「なっ…!!?」

「さーて、あとはお前だけだな」

ここでブラッディ・スカルとオレンジジャーのレベルを比較してみよう。

ブラッディ・スカル

LV4800

オレンジジャーレッド

LV800

「なに!?!」

「ぬはははははは!?!」

オレンジャーブルー

LV1400

オレンジャーイエロー

LV1520

オレンジャーピンク

LV1390

オレンジャーグリーン

LV1480

1400+1520+1390+1480=5790

ブラッディ・スカル

＜オレンジャー（レッド抜き）

.....。

「な、なんだとおおおお！？」

ブラッディ・スカルも瞬殺された。

こうして園児たちは無事救出されましたとき。

「ふう。やっぱ女子は強えや」

「何か言った？」

「いえなんでも」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6718j/>

やっぱり女子は強い!!

2011年10月5日11時36分発行